

Low Down Spring

№ MKE700/710/720/730

取付・取扱説明書

AutoExe
A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒104-0054 東京都中央区勝どき 4-6-1

TEL 03-3531-8151 FAX 03-3531-8152

この度は、オートエクゼ ローダウンスプリングをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、当製品を車両に組付ける前に行う作業、組付ける時の注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付けの際には本書にしたがって作業を進めていただきますようお願いいたします。また作業終了時には本書を必ずお客様にお渡しください。

⚠ 取付上の注意事項：警告（人的には死亡または重傷、物的には重大な損害の発生する可能性がある場合。）

1. 当製品の通常の取付け作業に関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、サスペンション部品の分解作業に伴い、専門の知識、特殊工具が必要な重整備作業です。自動車の損傷や作業中の事故を防止するため、作業の方々は自動車整備を専門に3年以上経験をされている方、または当該経験者の監督下で作業が可能な方を原則とします。
2. 事故防止のため、ジャッキアップする際は必ずリジットラックなどを用い、自動車メーカー指定の位置で確実に車両を固定してください。
3. スプリングコンプレッサー使用時は、コイルスプリングが傷付かないようにウエスなどを介して取付け、作業中の事故防止のため慎重に作業を行ってください。
4. ピストンロッドナットはスプリングコンプレッサーでコイルスプリングを圧縮した後に取外してください。コイルスプリングを圧縮する前にピストンロッドナットを取外すと、コイルスプリングが飛出し、部品の損傷および死傷事故につながる恐れがあります。
5. パーツリスト以外の部品を使用した不具合、事故、破損等につきましては、当社は一切の責任を負いません。指示のない部品は、必ずマツダ純正部品をご使用ください。
6. 製品の改造、加工は絶対に行わないでください。この事により発生した不具合、事故、破損等につきましては、当社は一切の責任を負いません。

⚠ 取付上の注意事項：注意（人的または、物的に損害が発生する可能性が想定される場合。）

1. 適合車種以外の車両への取付けは絶対に行わないでください。
2. 走行直後はエンジンやブレーキ周辺パーツが高温になります。作業中の火傷防止のため各部が完全に冷えたことを確認してから作業を行ってください。
3. 作業のために一時的に取外す部品は十分注意して保管してください。特に汚れを嫌う部品および箇所につきましてはゴミ・ホコリ等に注意してください。
4. ハーネス・カブラーなどは破損・断線に注意しながら取外し、保管してください。
5. 一時的に取外す部品は、位置を誤って装着しないようマーキング等しながら注意して取外してください。
6. 製品取付け後は最低地上高が90mm以上確保されていることおよびスプリングが遊んでいないことを確認してください。

⚠ 取付上の注意事項

1. 製品取付け時リアバウンドバンパー（バンブラバー）は純正品をカットせずそのまま使用してください。リアバウンドバンパーをカットしたり、純正品以外のものに交換すると、乗り心地が悪化したり、車高が規定値まで下がらない（または下がりすぎる）などの不具合が発生する場合があります。
2. 製品取付け後は車高ダウンに伴い各サスペンションアームの取付角度が純正スプリング時と変化するため、ラバーブッシュが使用されているサスペンションジョイント部は、車両をリフトアップした状態で取付ボルト／ナットを一旦緩め、水平な地面に車両を接地させ車重をかけた状態で整備書記載の規定トルクで本締めを行ってください。この作業を怠ると、乗り心地が悪化したり、車高が規定値まで下がらないなどの不具合が発生する場合があります。
3. 製品取付け後は車高ダウンに伴いホイールアライメントとヘッドライトの光軸が変化しますので、整備書記載の方法で再調整してください。

⚠ 使用上の注意事項

1. 純正サスペンション形式の特性上、適正なダウン量が得られるまで（車高が落ち着くまで）に多少の走行距離を要する場合があります。
2. 製品取付け後は車高が下がりますので、道路の段差や駐車場の縁石に車体下部（アンダーカバー／マフラーなど）が接触しやすくなりますので、運転には十分にご注意ください。
3. 製品取付け後は車の走行性能が変わります。動きに慣れるまでは十分に注意して運転し、急激な操作などを避けてください。
4. 製品取付け後、車両に異常を感じた場合はただちに安全な場所に停車し、適切な処置を行ってください。異常が発生したまま運転を継続すると思わぬ事故につながるおそれがあります。

適合車種

MKE700: CX-5 2WD SKYACTIV-D エンジン搭載車(KE2FW) / MKE710: CX-5 4WD SKYACTIV-D エンジン搭載車(KE2AW)

MKE720: CX-5 2WD SKYACTIV-G エンジン搭載車(KEE7W) / MKE730: CX-5 4WD SKYACTIV-G エンジン搭載車(KEEAW)

構成部品

NO.	部品名称	仕様	数量
①	コイルスプリング フロント	バネレート [MKE700・MKE710] 33.3N/mm [MKE720・MKE730] 29.4N/mm	2
②	コイルスプリング リア	バネレート [MKE700・MKE720] 42.1N/mm [MKE710・MKE730] 47.0N/mm	2

⚠ 当製品装着にあたっての別途必要部品

本製品の装着にあたってはマツダ純正バウンドバンパーが別途必要となります。お近くのマツダ販売会社、またはマツダ部品販売会社にてお買い求めください。

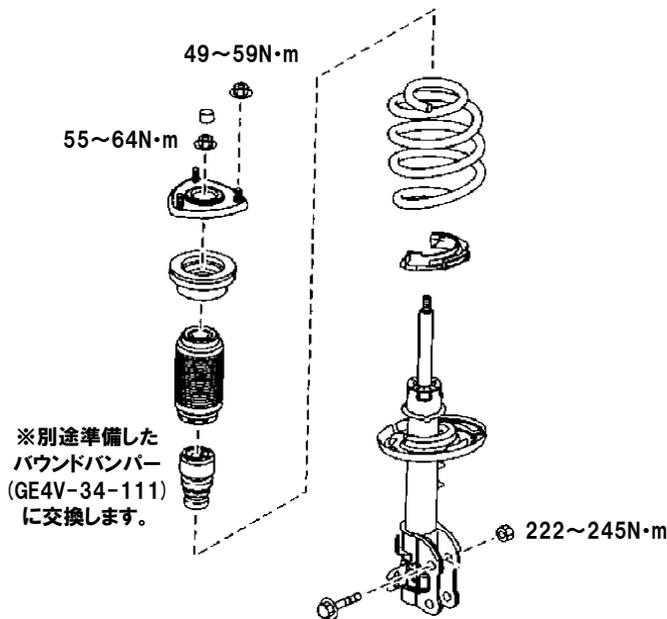
部品番号:GE4V-34-111 部品名称:バウンドバンパー(フロント) 必要数量:2個



取付要領 (フロント側)

1. ショックアブソーバーからスタビライザーコントロールロッド、ABSセンサーハーネス、ブレーキホース固定クリップを取外します。
2. ショックアブソーバー下側の取付ボルト・ナットを取外します。
3. アッパーマウント取付ナット(3個)を取外した後、ショックアブソーバーを車両外側に引出し取外します。
4. ショックアブソーバーから純正バウンドバンパー(バンブラバー)を取外し、別途用意したバウンドバンパーに付替えます。(マツダ純正部品番号:GE4V-34-111 必要数:2個)
5. 純正スプリングと同様の手順でローダウンスプリングをショックアブソーバーに取付け、逆の手順でショックアブソーバーを車両に復元します。

⚠ 車高変化に伴い、各サスペンションアームの取付部すべてを一度緩め、空車荷重をかけた状態で再締付してください。この作業を怠ると、乗り心地が悪化したり、車高が規定値まで下がらないなどの不具合が発生する場合があります。



取付要領 (リア側)

1. オートレベリングセンサーリンク下側取付ボルトを取外し、センサーリンクをロアアームから切離します。
2. スタビライザーコントロールリンク下側取付ナットを取外し、コントロールリンクをリアロアアームから切離します。
3. ロアアーム下側にガレージジャッキを掛け、リアロアアームのリアアクスル側取付ボルトを取外します。
4. ガレージジャッキをゆっくり下ろしながらロアアームを押し下げ純正スプリングを取外します。
5. 純正スプリングと同様の手順でローダウンスプリングを取付け、逆の手順で車両を復元します。

⚠ 車高変化に伴い、各サスペンションアームの取付部すべてを一度緩め、空車荷重をかけた状態で再締付してください。この作業を怠ると、乗り心地が悪化したり、車高が規定値まで下がらないなどの不具合が発生する場合があります。

締付トルク

スタビライザーリンク: 43~61N·m

レベリングセンサーリンク: 6.9~9.8N·m

